

ふりがな 氏 名	ないとう こういち 内藤 紘一	職 名	講師
取得学位	博士(人間環境学)(九州大学)	学会での受賞歴	第26回日本心不全学会学術集会 優秀演題賞(令和4年10月) 第25回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 優秀演題賞(令和元年7月)
主な担当科目	基礎ゼミナール、見学実習		
所属学会	日本心臓リハビリテーション学会、日本心不全学会、日本循環器学会、保健医療学学会、日本健康支援学会、日本集中治療医学会、日本循環器予防学会、日本公衆衛生学会、日本予防理学療法学会(評議員:令和3年7月~現在、ガイドライン委員会副委員長:令和4年9月~現在)、日本循環器理学療法学会(教育研修委員および財務委員:令和3年9月~現在)、日本不整脈心電学会、日本老年療法学会(学術大会委員:令和3年8月~現在)		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
ルーブリック評価	平成28年9月~平成30年1月	実技(血圧測定、脈拍測定、四肢長測定、周径測定、関節可動域測定)において、ルーブリック評価を導入した。講義名:理学療法評価学総論
グループ学習	平成28年4月~令和3年3月	基本的な内容を説明した後、それぞれ課題を出して、グループ学習を行わせた。その後、グループごとにプレゼンテーションを実施した。講義名:生理学(I)(II)、病理学総論、生体機能学II、内部系障害理学療法学基礎演習(循環器分野)、循環障害理学療法治療学、呼吸障害理学療法治療学、人間学研究(国試対策)、心理測定法
小グループによる問題解決型学習	平成28年9月~令和3年3月	模擬患者を設定して、教員はファシリテーターとして実施した。テーマごとにプレゼンテーションを行った。講義名:内部障害系理学療法学応用演習(循環器分野)、理学療法学特論(II)(呼吸・循環器疾患)、理学療法学演習(II)(呼吸・循環器疾患)
授業外の学習を促進するための取り組み	平成30年4月~令和3年3月	各分野のまとめノート作成を提示した。提出は自由であるが、提出したものには、評価基準(ルーブリック評価表を作成)に応じて、加点するシステムとした。講義名:生理学(I)(II)、病理学総論、生体機能学II

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
著 書	理学療法士国家試験対策試問表 ISBN-10 : 4865844317	共	令和元年 12月10日	学術研究出版	成田亜希、高橋秀行、上野隆 司、藤本昌央、阿曾絵巳、内藤 紘一 p10-13、p17、p27、p37-38、 p50、p59-61、p66-69

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
論文	地域在住女性高齢者の浮き趾と身体機能との関係	共	平成30年5月	地域リハビリテーション 13(5)	弓岡まみ、村田伸、岩瀬弘明、 <u>内藤紘一</u> 、安彦鉄平、白岩加代子、野中紘士、堀江淳 p.383-387
	高齢心不全患者の6分間歩行距離が300m未満であることはバランス能力の低下を示唆する	共	平成30年5月	HEART NURSING 31(5)	<u>内藤紘一</u> 、松尾泉、宮崎博子 p.501-504
	Effect of skeletal muscle and fat mass on muscle strength in the elderly (高齢者の骨格筋と脂肪量が筋力に及ぼす影響)	共	平成30年6月	Healthcare 6(3)	Nonaka K, Murata S, Shiraiwa K, Abiko T, Nakano H, Iwase H, <u>Naito K</u> , Horie J pii:E72
	地域在住女性高齢者の最速歩行時の歩行パラメータと身体機能との関連	共	平成30年7月	ヘルスプロモーション理学療法研究 8(2)	辻井優衣、村尾太郎、岩瀬弘明、白岩加代子、安彦鉄平、堀江淳、 <u>内藤紘一</u> 、村田伸 p.65-70
	Physical Characteristics Vary According to Body Mass Index in Japanese Community-Dwelling Elderly Women (日本の地域在住高齢女性はBMIにより身体的特徴は異なる)	共	平成30年11月	Geriatrics 3(4)	Nonaka K, Murata S, Shiraiwa K, Abiko T, Nakano H, Iwase H, <u>Naito K</u> , Horie J p.87-94
	高齢者における歩行調整能力の違いによる身体的特徴	共	平成31年1月	ヘルスプロモーション理学療法研究 8(4)	白岩加代子、村田伸、安彦鉄平、野中紘士、中野英樹、岩瀬弘明、 <u>内藤紘一</u> 、堀江淳 p.169-173
	地域在住高齢者におけるプレサルコペニアの身体・認知・心理機能特性(共	平成31年2月	健康支援 21(1)	森耕平、村田伸、白岩加代子、安彦鉄平、岩瀬弘明、 <u>内藤紘一</u> 、野中紘士、中野英樹、堀江淳 p.11-17
	入院高齢慢性心不全患者における6分間歩行距離による身体機能の差異に関する検討	共	平成31年3月	白鳳短期大学研究紀要 13	<u>内藤紘一</u> 、松尾泉、宮崎博子 p.95-99
	プレサルコペニア高齢者の歩行速度と身体機能・認知機能との関連	共	令和元年7月	ヘルスプロモーション理学療法研究 9(2)	森耕平、村田伸、白岩加代子、安彦鉄平、岩瀬弘明、 <u>内藤紘一</u> 、野中紘士、中野英樹、堀江淳 p.53-58

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論文	高齢者における歩行調整能力の 違いによる身体的特徴	共	平成31年1 月	ヘルスプロモーション理 学療法学研究 8(4)	白岩加代子、村田 伸、安彦鉄 平、野中紘士、中野英樹、岩瀬 弘明、 <u>内藤紘一</u> 、堀江淳 p.169-173
	地域在住高齢者におけるプレサル コペニアの身体・認知・心理機能特 性(共	平成31年2 月	健康支援 21(1)	森耕平、村田伸、白岩加代子、 安彦鉄平、岩瀬弘明、 <u>内藤紘一</u> 野中紘士、中野英樹、堀江淳 p.11-17
	入院高齢慢性心不全患者におけ る6分間歩行距離による身体機能 の差異に関する検討	共	平成31年3 月	白鳳短期大学研究紀要 13	<u>内藤紘一</u> 、松尾泉、宮崎 博子 p.95-99
	プレサルコペニア高齢者の歩行速 度と身体機能・認知機能との関連	共	令和元年7 月	ヘルスプロモーション理 学療法学研究 9(2)	森耕平、村田伸、白岩加代子、 安彦鉄平、岩瀬弘明、 <u>内藤紘一</u> 野中紘士、中野英樹、堀江淳 p.53-58
	地域在住女性高齢者のヘルスリテ ラシーと身体機能、心理機能、運 動習慣との関連について —傾向スコア法による検証—	共	令和元年7 月	ヘルスプロモーション理 学療法学研究 9(2) 59-63	岩瀬 弘明、村田伸、白岩加代 子、安彦鉄平、 <u>内藤紘一</u> 、野中 紘士、堀江淳 p.59-63
	地域在住女性高齢者の主観的健 康感に及ぼす痛みの影響	共	令和2年2 月	健康支援 22(1)	菊池雄貴、安 鉄平、白岩加 代子、堀江淳、中野英樹、岩 瀬弘明、 <u>内藤紘一</u> 、村田伸 p.27-33
	Impact of physical frailty on changes in health-related quality of life in elderly patients with chronic heart disease after discharge (高齢心疾患患者のフレイルの有 無が退院3ヶ月後の健康関連 QOLに及ぼす影響)	共	令和2年5 月	International Journal of Gerontology 14(2)	<u>Koichi Naito</u> , Miyuki Kamo, Izumi Matsuo, Yoshie Hirota, Hiroko Miyazaki, Shuzo Kumagai p.119-123

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月 (日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論文	Effects of The Cardiac and Comorbid Conditions Heart Failure (3C-HF) score at Admission on Life Space at Three Months After Hospital Discharge in Elderly Patients with Heart Failure: a short report (高齢心不全患者の退院後3ヶ月の生活空間に及ぼす入院時の心不全スコア(3C-HF)の影響: 短報)	共	令和2年11月	Healthcare 8(4) 463	<u>Koichi Naito</u> , Miyuki Kamo doi: 10.3390/healthcare8040463
	Cross-Sectional Study of the Prevalence and Symptoms of Urinary Incontinence among Japanese Older Adults: Associations with Physical Activity, Health-Related Quality of Life, and Well-Being (日本人高齢者における尿失禁の有病率と症状に関する横断的研究: 身体活動、健康関連 QOL、ウェルビーイングとの関連性)	共	令和3年1月	International Journal of Environmental Research and Public Health 18(2) 360 – 360	Noriaki Maeda, Yukio Urabe, Yuta Suzuki, Daigo Hirado, Masanori Morikawa, Makoto Komiya, Rami Mizuta, Koichi Naito, Taizan Shirakawa doi: 10.3390/ijerph18020360
	Willingness to Receive the COVID-19 Vaccination and the Psychological State of Japanese University Students: A Cross-Sectional Study (大学生の COVID-19 ワクチン接種に対する意思決定と心理状態. 横断的研究)	共	令和4年1月	International Journal of Environmental Research and Public Health 19(3) 1654 – 1654	Shogo Tsutsumi, Noriaki Maeda, Tsubasa Tashiro, Satoshi Arima, Rami Mizuta, Kazuki Fukui, <u>Koichi Naito</u> , Makoto Komiya, Yukio Urabe doi: 10.3390/ijerph19031654
	Implementation of Rehabilitation and Patient Outcomes During the Initial COVID-19 Pandemic (COVID-19 パンデミック時のリハビリテーションの実施と患者の転帰について)	共	令和4年6月	Progress in Rehabilitation Medicine 7 Online	Natsuko Kanazawa, Norihiko Inoue, Takuaki Tani, <u>Koichi Naito</u> , Hiromasa Horiguchi, Kiyohide Fushimi doi: 10.2490/prm.20220031

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
論文	Short-Term Outcomes of the First-Session Prone Position in Patients With Severe Coronavirus Disease 2019: A Retrospective Chart Review (重症コロナウイルス 2019 感染症患者における第 1 セッションの腹臥位管理の短期成績: 後方視的・チャートレビュー)	共	令和 5 年 2 月	Cureus	Makoto Onji, Shinji Kakizoe, Asuka Nakai, Kanami Shimizu, Yosuke Masui, <u>Koichi Naito</u> , Hironori Mikumo DOI: https://doi.org/10.7759/cureus.35437
学会発表	活動性の高い地域在住女性高齢者のプレフレイルの出現率と関連因子の検討(ポスター発表)	共	平成30年3月	第19回日本健康支援学会学術集会(京都)	<u>内藤紘一</u> 、村田伸、堀江淳、白岩加代子、安彦鉄平、岩瀬弘明、熊谷秋三
	Factors related to each component of health-related quality of life upon discharge from elderly patients with heart disease (高齢心疾患患者の退院時の健康関連 QOL の各要素に関連する要因) (ポスター発表)	共	平成30年7月	The 24th Annual Meeting of the Japanese Association of Cardiac Rehabilitation (横浜)	<u>Koichi Naito</u> , Miyuki Kamo, Izumi Matsuo, Yoshie Hirota, Hiroko Miyazaki, Emiko Ejima
	一過性睡眠制限における嫌気性代謝閾値時の エネルギー代謝・呼吸・循環指標の関連性について (口述発表)	共	平成31年1月	第58回近畿理学療法学術大会(奈良)	大谷信彰、 <u>内藤紘一</u> 、大星希美、笠井佑哉、関谷賢幸、藤本昌央、成田亜希 セレクション演題(上位6演題)
	一過性の精神的ストレスと嫌気性代謝閾値時の エネルギー代謝・呼吸・循環指標の関連性(ポスター発表)	共	平成31年1月	第58回近畿理学療法学術大会(奈良)	笠井佑哉、 <u>内藤紘一</u> 、大谷信彰、大星希美、関谷賢幸、藤本昌央、成田亜希
	心肺運動負荷試験前の食事摂取状況と運動耐容能の関連性(ポスター発表)	共	平成31年1月	第58回近畿理学療法学術大会(奈良)	関谷賢幸、 <u>内藤紘一</u> 、大谷信彰、笠井佑哉、大星希美、藤本昌央、成田亜希
	心臓リハビリテーションの多職種連携における客観的な身体活動・座位行動の共通評価指標としての可能性(ポスター発表)	共	令和元年7月	第25回日本心臓リハビリテーション学会学術集会(大阪)	<u>内藤紘一</u> 、松尾 泉、宮崎博子 優秀演題賞を受賞

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	高齢心疾患患者のフレイルの有無 が退院 3 ヶ月後の健康関連 QOL に及ぼす影響(ポスター発表)	共	令和 2 年 7 月	第26回日本心臓リハビリ テーション学会学術集会 (オンライン学術集会)	内藤紘一、加茂美由紀、松尾 泉、宮崎博子
	緊急シンポジウム「新型コロナウイ ルスに対する予防理学療法の見点 と対応」ーCOVID-19 情報収集 事業の成果報告ー 1. 新興感染 症の歴史の見点から(口述発表)	単	令和 2 年 9 月	第 7 回日本予防理学療 法学術大会 Web 学会	内藤紘一 シンポジスト
	入院心臓リハビリテーション後の在 宅における座位行動時間を予測し 得る指標の検討(ポスター発表)	共	令和 3 年 3 月	第 85 回日本循環器学会 学術集会(横浜)	内藤紘一、岩間 一、松尾 泉、 宮崎博子
	65 歳以上の入院心不全患者にお ける退院後生活空間の狭小化を予 測する因子の検討(ポスター発表)	共	令和 3 年 5 月	第 57 回日本循環器病予 防学会学術集会(名古屋)	内藤紘一、加茂美由紀、笠井佑 哉、岩間 一
	高齢心疾患患者における疾患別 の退院後フレイル出現割合の検討 (ポスター発表)	共	令和 3 年 6 月	第27回日本心臓リハビリ テーション学会学術集会 (千葉)	内藤紘一、加茂美由紀、松尾 泉、宮崎博子、笠井佑哉、岩間 一
	遠隔伴走型心リハ支援システム を用いた新たな在宅心リハの取 り組み (ポスター発表)	共	令和 4 年 6 月	第 28 回日本心臓リハビ リテーション学会学術 集会 (沖縄)	内藤紘一、伊勢孝之、佐藤聡見、 小野慎太郎、佐田政隆
	心不全患者における客観的に測 定された在宅での座位行動・身体 活動と退院時の嫌気性代謝閾値 の関係 (口述発表)	共	令和4年10 月	第 26 回日本心不全学会 学術集会 (奈良)	内藤紘一、松尾泉、笠井佑哉、 岩間一 優秀演題賞を受賞 抄録集 p 339
	遠隔伴走型心臓リハビリテーシ ョン支援システムが適切な運動 習慣の獲得に有効であった心不 全ステージ B の 1 症例 (オンデ マンド発表)	共	令和4年11 月	第 9 回日本予防理学療 法学会学術大会 (東京)	内藤紘一、伊勢孝之、佐田政隆
	心臓病患者の退院時嫌気性代謝 閾値が 3 メッツ未満であること は退院後の生活が過負荷になる リスクを増長する (ポスター発 表)	共	令和 5 年 3 月	第 87 回日本循環器学会 学術集会 (福岡)	内藤紘一、松尾泉、笠井佑哉、 岩間一